

3. 「予防的な取組方法」と「未然防止」の違い

- 日本では公害被害の反省から、公害対策・環境保全対策として「未然防止」施策を実施。すなわち、重大な環境汚染や健康被害が生じないような施策を実施。
- 日本も地球サミットで「予防的な取組方法」を含むリオ宣言の採択に賛成しているが、これは日本で実施してきた「未然防止」において、「予防的な取組方法」を適用してきたと言えるからではないか？

(例) 予防的な取組方法の例として、

- ・オゾン層破壊防止のためのフロンの規制
- ・地球温暖化防止対策としての温室効果ガスの排出削減
- ・カルタヘナ議定書による遺伝子組み換え生物の規制

が挙げられるが、いずれも「未然防止」の概念で解釈可能では？